

5、求人条件

①給与（例）：月額 大学 191,400円（夜勤手当見込額 20,000円／月4回を含む）～
専門 181,200円（夜勤手当見込額 20,000円／月4回を含む）～
(短大)
(これら以外の学歴についても、規程により初任給が設定されます)

昇給 年 1回
賞与 年 2回 年額3.0か月以上十一時金 50,000円
手当 家賃補助・通勤手当・寒冷地手当・超過勤務手当・扶養手当 規程通り
保険関係 健保・厚年・雇保・労保・その他退職金共済あり

②勤務形態：基本勤務時間 9:00～18:00（実働8時間）

- ・配属事業所（職種）によっては、夜勤・宿直・早出・遅出等のシフト勤務があります
- ・週40時間労働を基本として、1ヶ月単位で労働時間を調整します
- ・休日は週2日を目安として、毎月の勤務表で指定します

6、応募要領

①応募方法：学校推薦でも自由応募でも結構です

②応募書類等：履歴書（写真貼付）、卒業（見込）証明書、成績証明書、健康診断書、
推薦書（学校推薦の場合）、資格取得（見込）証明書
(健康診断内容)

*自覚・他覚症状の有無 *身長・体重・視力検査 *胸部エックス線検査
*血圧測定 *尿検査 等の一般的な項目

③応募先：〒047-0156

北海道小樽市桜4丁目6-2
社会福祉法人 後志報恩会 法人本部事務局
電話 0134-51-5217

④選考方法：簡単な筆記と面接（面接重視）

- (1)試験日 応募者個人に通知します（応募は随時受付）
- (2)会場 上記、応募先に同じ



Uターン・Iターン就職 実績あり！
福祉系はもとより、文系・理系は問いません！

知的障がい支援
成人児童相談

見学・体験・ボランティア随時受付
(交通手段等はご相談に応じます)



仁木地区に完成予定のグループホーム

私たちの願い、それは
「安心と笑顔でつなぐ、みんなの幸せ」

しりべしほうおんかい

社会福祉法人 後志報恩会

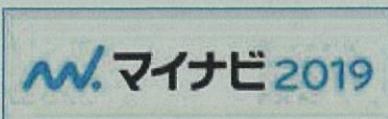
平成31年度 正規職員募集要項

北海道後志（しりべし）地方に位置する小樽市、ならびに仁木（にき）町において、おもに知的障がい支援分野（成人・児童）の通所事業所、グループホーム、入所施設、相談支援事業所、ほかを運営しています。

- ・原則として専門資格・経験は必要ありません（一部職種を除く）
- ・人の痛みを自分のこととして受けとめられる感性豊かな方、困っている人を見て見ぬ振りができない方を求めていきます

詳しくは後志報恩会（しりべしほうおんかい）で検索

マイナビ2019からも
エントリーいただけます



1、職員募集の概要

仕事の種類	生活を支える	就労を支える	相談を行う	子供の成長を支える	高齢者を支える
仕事の内容	利用者の生活や日中活動を支援します。	利用者の所得や就職を支援します。	利用者やご家族から福祉相談をうけたり、事業所の利用手続を支援します。	子供さんの成長を支援したり、ご家庭の心配事に寄りそいます。	利用者の日中介護や機能維持を行います。
小樽地区事業所	和光学園、グループホーム支援センターにじ	シェアリング和光、ウイリング和光、ウエルサポート和光	ひろば、さっぽーとひろば	小樽市さくら学園	
仁木地区事業所	銀山学園、大江学園、ふきのとう、コタン	陽だまり	にき		えんれいそう
募集職種	生活支援員	生活支援員、作業指導員	相談支援員	保育士、児童指導員	介護職員
必要資格(見込可)	普通免許(AT可)	普通免許(AT可)	普通免許(AT可)	保育士または児童指導員	普通免許(AT可)
望ましい資格(見込可)	社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、社会福祉主事、保育士、児童指導員、ヘルパー、その他作業支援に役立つ資格(栄養士、調理師、食品衛生管理者、ほか)				

①採用予定日：平成31年4月1日（事業所・職種によっては既卒採用枠もありますので、お気軽にお問合せください）

②配属等：内定者の適性や保有資格等を考慮し、配属先・職種を決定します。

2、採用後のキャリアアップ

①研修等：新入職員研修をはじめ法人内研修、事業所内研修はもとより、外部研修へも勤務で派遣します。自閉症研修等の課題別法人内研修も継続開催しています。

②キャリア支援：採用後の資格取得を支援するとともに、資格によっては取得祝い金の制度があります。

③メンターリング制度：新入職員には1年間専任の先輩職員をあて、心配ごとや相談ごとに応じています。

④外部派遣：関連団体へ職員を役員等として派遣し、人脈形成も支援しています。

3、職場の様子

①福利厚生会：地区単位で福利厚生会を組織し、職員の慶弔ごとに対応するだけでなく、季節ごとの懇親行事を通して職場の親睦をはかっています。

②スポーツ関連：法人野球部や定期的に開催されるスポーツ行事を通して、職員の健康増進を支援しています。



4、職員の声

高田実咲 職員 平成28年4月 入職

この法人で働くようになって、早いもので2ヶ月がたちました。始めは戸惑うことも多く、利用者の皆さんとの距離感、適切な関わり方など、頭を悩ませることも多々ありました。しかし、その都度先輩職員の皆さんのがどんなに些細なことでも丁寧に教えて下さるため、少しずつではありますが、この仕事にも慣れてきました。利用者の皆さんと過ごす日々は新たな発見の連続で、自分の力不足を痛感することの方が多いですが、とても楽しい毎日を送ることが出来ています。これからも、日々学び続け、より良い支援員になれるよう努力していきたいと思います。

本保光海 職員 平成28年4月 入職

まず始めに、この職場に勤めるきっかけになった事は知的障がい者の施設に興味があり、学園の見学や施設長からの講義も受け、迷わず後志報恩会への就職を決めました。就職してからは利用者さんとの信頼関係や距離感がつかめず、とても考え、悩むこともありましたが学園での行事や研修に対し、親切丁寧に分からぬことを教えてくださった職員の皆さんのおかげで今では毎日、利用者さんと一緒に過ごしている時間がとても楽しく思います。また、学園だけでなく法人でのソフトボール大会や歓迎会、交流会などもあり後志報恩会の職員としての全体像が見え、仕事に対し頑張ろうという意識がさらに高まりました。この職場に勤められてやりがいを感じ、感謝でいっぱいです。